



## 平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年5月15日

上場会社名 アップルインターナショナル株式会社

上場取引所 東

コード番号 2788 URL http://apple-international.com

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 久保 和喜

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 近藤 則明 TEL 059-347-3515

四半期報告書提出予定日 平成26年5月15日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	9,709	41.7	171	58.4	△52	—	△186	—
25年12月期第1四半期	6,854	△14.0	108	—	27	△74.7	75	△45.4

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 △537百万円 (—%) 25年12月期第1四半期 257百万円 (26.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	△14.98	—
25年12月期第1四半期	6.06	—

当社は平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	24,443	4,900	20.4	399.48
25年12月期	24,110	5,444	21.8	421.62

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 4,978百万円 25年12月期 5,254百万円

当社は平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,233	52.0	494	42.7	104	26.3	31	—	2.49
通期	46,466	49.8	988	32.3	208	950.6	61	20.9	4.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期1Q	12,461,400株	25年12月期	12,461,400株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	－株	25年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期1Q	12,461,400株	25年12月期1Q	12,461,400株

当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では緩やかな景気回復が持続しており、欧州でも引き続き景気持ち直しの動きがみられるようになりました。新興諸国においては中国やインドなどの一部地域で弱さが見られるものの、総じて安定的な経済成長が続いており、世界経済全体としては緩やかな景気回復基調で推移しました。

わが国経済につきましても、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要などによる個人消費の増加に加えて、設備投資の持ち直しや企業業績の改善が見られるなど、緩やかな景気回復が継続しました。

このような状況の中、当社グループは、従来と同様、自動車市場の拡大が見込まれる中華人民共和国（以下「中国」という）を中心に東南アジア諸国およびその周辺国において、主に欧州メーカーブランドの商品によって多国間の貿易ルートを確認することにより自動車市場の流通の活性化と収益拡大に努めてまいりました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は9,709百万円（前年同期比41.7%増）、営業利益は171百万円（前年同期比58.4%増）、経常損失は52百万円（前年同期は27百万円の経常利益）となりました。また、子会社を通じて保有しているBEST VENTURE(HK)LIMITEDの株式全てを、平成26年5月8日に譲渡したことにより、関係会社株式売却損の相当額を関係会社株式評価損として298百万円計上いたしました。この結果、四半期純損失は186百万円（前年同期は75百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①日本

日本国内における中古買取・販売事業につきましては、当第1四半期連結累計期間末の「アップル」フランチャイズ店舗数は214店（前連結会計年度末は212店舗）となりました。

また、主に東南アジア諸国を中心とした中古車輸出事業を手掛ける当セグメントは、売上高は前年同期と比較し603百万円増収となりました。

これらの結果、当セグメントの売上高は3,437百万円（前年同期比21.3%増）、営業利益は84百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

## ②中国

中国汽車工業協会が平成26年4月10日に公表した1～3月の新車販売台数累計は前年同期比6.6%増の592万2,300台となり、安定した成長基盤を維持しております。

なお、当社の主力商品であるメルセデスベンツについては、ダイムラーが平成26年4月9日に公表した中国国内の販売台数は、新型モデルの投入により前年比で大幅な伸びを示しており、1～3月の新車販売台数累計は前年同期比47.6%増の6万7,058台となりました。

中国国内における自動車市場は競争の激しい環境にあります。同国内の自動車市場シェアは独系ブランドがトップを堅持しており、当社の主力商品の販売台数は堅調であると思われます。中国国内における新車関連事業を手掛ける当セグメントは、販売台数は前年同期比に対し増加となり、前年同期と比較し増収増益となりました。

これらの結果、当セグメントの売上高は6,272百万円（前年同期比56.0%増）、営業利益は88百万円（前年同期比220.4%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末（平成25年12月末）と比較して332百万円増加して24,443百万円となりました。

これは、現金及び預金が140百万円増加、商品及び製品が484百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して876百万円増加して19,542百万円となりました。これは、短期借入金が増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して543百万円減少して4,900百万円となり、自己資本比率は20.4%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の通期の連結業績予想につきましては、平成26年2月19日発表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、税引前四半期純利益に法定実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(関係会社株式評価損)

当社は、平成26年5月8日の取締役会決議により、当社の子会社を通じて保有しているBEST VENTURE (HK) LIMITED(持分法適用会社)の全株式を売却いたしました。

したがって当該株式譲渡に伴い、関係会社株式売却損及びのれん相当額の減損損失額相当額を、関係会社株式評価損(特別損失)298百万円として四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書に含めて計上しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,464,479	12,604,656
売掛金	2,220,066	2,111,936
商品及び製品	3,808,559	4,292,692
原材料及び貯蔵品	723	1,157
その他	3,208,322	3,602,873
貸倒引当金	△480,639	△480,015
流動資産合計	21,221,512	22,133,301
固定資産		
有形固定資産	844,970	817,133
無形固定資産	26,659	22,263
投資その他の資産		
長期営業債権	1,907,988	1,893,934
長期滞留債権	647,515	642,375
その他	1,800,231	1,275,164
貸倒引当金	△2,338,245	△2,340,970
投資その他の資産合計	2,017,489	1,470,504
固定資産合計	2,889,119	2,309,901
資産合計	24,110,632	24,443,202
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,216,940	1,416,862
短期借入金	14,650,749	15,443,811
1年内返済予定の長期借入金	110,920	110,920
未払法人税等	122,960	65,629
その他	2,295,748	2,262,204
流動負債合計	18,397,319	19,299,427
固定負債		
長期借入金	194,121	162,981
退職給付引当金	1,749	1,555
役員退職慰労引当金	15,208	16,266
その他	57,702	62,365
固定負債合計	268,782	243,168
負債合計	18,666,101	19,542,596

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,816,489	4,816,489
資本剰余金	165,687	165,687
利益剰余金	△472,307	△658,992
株主資本合計	4,509,869	4,323,184
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	744,157	654,948
その他の包括利益累計額合計	744,157	654,948
少数株主持分	190,503	△77,526
純資産合計	5,444,530	4,900,606
負債純資産合計	24,110,632	24,443,202

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	6,854,091	9,709,370
売上原価	6,250,469	8,862,966
売上総利益	603,622	846,403
販売費及び一般管理費	495,167	674,647
営業利益	108,455	171,756
営業外収益		
受取利息	15,465	11,888
保険代行収入	8,186	10,448
為替差益	49,541	—
受取手数料	2,001	15,059
その他	11,430	1,862
営業外収益合計	86,626	39,260
営業外費用		
支払利息	110,713	177,955
持分法による投資損失	51,147	51,902
その他	5,429	33,499
営業外費用合計	167,290	263,358
経常利益又は経常損失(△)	27,791	△52,341
特別利益		
固定資産売却益	234	—
投資有価証券売却益	65,961	—
特別利益合計	66,195	—
特別損失		
固定資産売却損	27,268	3,692
関係会社株式評価損	—	298,788
特別損失合計	27,268	302,481
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	66,718	△354,822
法人税等	48,684	52,418
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	18,033	△407,241
少数株主損失(△)	△57,535	△220,556
四半期純利益又は四半期純損失(△)	75,569	△186,685



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	18,033	△407,241
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,365	-
為替換算調整勘定	224,036	△116,114
持分法適用会社に対する持分相当額	8,919	△14,392
その他の包括利益合計	239,322	△130,507
四半期包括利益	257,355	△537,748
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	255,658	△275,894
少数株主に係る四半期包括利益	1,697	△261,854

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。